

安全データシート

整理番号【529-4】

制定日 2013/07/02

改訂日 2024/04/01

1. 化学品及び会社情報

化学品

化学品の名称 おふろですよ

供給者情報

会社 サラヤ株式会社

住所 大阪府大阪市東住吉区湯里2-2-8

担当部門 営業本部

電話番号 06-6797-2525

緊急時連絡番号 06-6705-1013

推奨用途及び使用上の制限:

推奨用途: 全身清拭ぬれタオル。業務用ふき取り用化粧水。

使用上の制限: 推奨用途以外の用途に使用しない。

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類: 分類できない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

成分:

全成分表示 (括弧内はラベル表記内容)

水(水)、プロピレングリコール(PG)、塩化セチルピリジニウム(セチルピリジニウムクロリド)、

パラオキシ安息香酸エステル(メチルパラベン)、1,3-ブチレングリコール(BG)

フェノキシエタノール(フェノキシエタノール)、モモ葉エキス(モモ葉エキス)、乳酸(乳酸)、

カキタンニン(カキタンニン)、グリシン(グリシン)、グリセリン(グリセリン)、

クエン酸ナトリウム(クエン酸Na)、硫酸亜鉛(硫酸亜鉛)、

安息香酸ナトリウム(安息香酸Na)、不織布

4. 応急処置

吸入した場合：

気分がわるくなった場合は風通しの良い場所に移動し、新鮮な空気を吸わせる。

皮膚に付着した場合：

赤み、はれ、かゆみ、刺激等の痛み等の症状が出た場合は、必要に応じ医師の診断を受ける。

眼に入った場合：

豊富な清浄水で十分に眼を洗浄し、症状によって医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合：

不織布による窒息に気を付け、吐き出させる。水でよく口の中を洗浄し、必要に応じ医師の診断をうける。

5.火災時の措置

適切な消火剤：

泡、粉末、炭酸ガスなど。

使ってはならない消火剤：

情報なし

特有の消火方法：

通常は燃焼しないが、万一、周辺の状況により燃焼した場合は、上記消火剤による。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

作業には保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用し、飛沫などが目に入ったり、皮膚に付着しないようにする。

環境に対する注意事項：

河川等に排出され、環境への影響をおこさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

少量の場合は、布切れ等で拭き取り、大量の場合は、蓋付空容器へ回収する。

吸着剤(おがくず、土、砂、ウエス、紙等)で吸着させ取り除く。

二次災害の防止策：

吸着剤(おがくず、土、砂、ウエス、紙等)で吸着させ取り除く。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：**技術的対策：**

特記事項なし

安全取扱注意事項：

中身の乾燥を防ぐため、使用後はキャップをしっかりと閉めること。
水に溶けないため、トイレには流さないこと。
シートや容器に使われている袋は、窒息等の危険があるため口に入れない。
目などデリケートな部分への使用は避ける。万一目に入った場合は速やかに
水で洗い流す。
湿疹、皮膚炎(かぶれ・ただれ)等の皮膚障害があるときには、悪化させる恐れが
あるので使用しないこと。
かぶれたり、刺激を感じた時には使用をやめる。使用を中止しても
改善されない場合は医師の診察を受ける。

接触回避:

情報なし

保管

安全な保管条件:

密栓をして保管する。
小児や認知症の方の手の届かないところに保管する。
極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しない。

安全な容器包装材料:

専用の容器を使用する。

8.ばく露防止措置及び保護措置

許容濃度等:設定されていない。
設備対策:情報なし
保護具:必要に応じて保護手袋を着用する。

9.物理的及び化学的性質

物理状態:固体(不織布)
色:白色
臭い:原料臭
沸点又は初留点及び沸騰範囲:情報なし
可燃性:情報なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:情報なし
引火点:情報なし
自然発火点:情報なし
分解温度:情報なし
pH:4.5~6.5(薬液)
動粘性率:情報なし
溶解度:水に溶けない
蒸気圧:情報なし

密度及び/又は相対密度:情報なし

相対ガス密度:情報なし

粒子特性:情報なし

10.安定性及び反応性

反応性:常温においては安定である。

化学的安定性:常温においては安定である。

危険有害性反応可能性:情報なし

避けるべき条件:直射日光の当たる場所、40℃以上の高温になる場所。

混蝕危険物質:情報なし

危険有害な分解生成物:情報なし

11.有害性情報

急性毒性:分類できない

皮膚腐食性/刺激性:分類できない

眼に対する重篤な損傷/刺激性:分類できない

呼吸器感作性又は皮膚感作性:分類できない

生殖細胞変異原性:分類できない

発がん性:分類できない

生殖毒性:分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露):分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露):分類できない

誤えん有害性:分類できない

12.環境影響情報

生態毒性:情報なし

残留性・分解性:情報なし

生態蓄積性:情報なし

土壤中の移動性:情報なし

オゾン層への有害性:情報なし

13.廃棄上の注意

化学品、汚染容器および包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、またはリサイクルに関する情報

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

残余廃棄物:管轄自治体のルールに従い処理する。

あるいは、廃棄物業者に処理を依頼する。

使用済容器:管轄自治体のルールに従い処理する。

14.輸送上の注意

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

国際規制

国連分類:該当しない

国連番号:該当しない

国内規制:

情報なし

運搬する場合には、飛散、漏洩、流出、又は浸出を防ぐのに必要な措置を講じなければならない。

15.適用法令

労働安全衛生法(安衛法):通知対象物質に該当しない

化学物質管理促進法(PRTR法):該当しない

毒物及び劇物取締法:該当しない

医薬品医療機器等法:化粧品に該当

16.その他の情報

- ・本SDSはJIS Z 7253:2019に準拠しています。
- ・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
- ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
- ・注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですが、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
- ・すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。